

横田基地日米友好祭への航空自衛隊輸送機の参加について（要請）

本日、航空自衛隊航空幕僚監部より、9月16日（土）及び17日（日）に開催される「横田基地日米友好祭」に、航空自衛隊輸送機が参加し、物料投下の飛行展示を行うとの情報提供がありました。また、飛行展示に向けて、9月11日（月）に飛行経路の確認、15日（金）に予行を行うため、C-130Hが横田基地に飛来するとのことであります。

横田基地は人口が密集した市街地に所在しており、周辺住民は日頃から、航空機の騒音に悩まされ続けております。

つきましては、周辺住民の平穏な生活及び安全を確保する観点から、次のことを要請します。

- (1) 物料投下の飛行展示にあたっては、徹底した安全対策を行うこと。
- (2) 航空機の曲技飛行とも見てとれる危険な飛行行為を行わないようにするとともに、航空機騒音を最小限に止めるよう努めること。
- (3) 横田基地での自衛隊による航空機の飛行展示や訓練が常態化することのないよう努めること。

平成29年 9月 8日

航空幕僚長 空将 杉山 良行 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会

立川市長	清水	庄平
昭島市長	臼井	伸介
福生市長	加藤	育男
武蔵村山市長	藤野	勝
羽村市長	並木	心
瑞穂町長	杉浦	裕之

幹事 羽村市長 並木 心

